令和 5年度(4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総	まちづくりの目標			の目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評	局名	市民政策局
合計	[]	政策			安全で安心して暮らせる社会環境の形成	価 担	課室名	くらし安全安心課
詰		施策			防犯体制の整備	当	電話番号	087-839-2555
画体			基本事業		防犯意識の普及啓発と防犯活動の推進	事業	実施主体	市
系				事務事業	防犯活動推進事業	事業	期間	平成 28年度~令和 5年度

【事業全体概要】

地域コミュニティ協議会等が実施する防犯活動に要する費用の一部を助成するなど、犯罪の未然防止や犯罪をさせない安全で安 心なまちづくりを推進する。

事業の概要

安全で安心なまちづくり推進協議会開催 5年度 防犯カメラ設置費等補助事業

概要

重点取組事業

市長マニフェスト

事務事業の類型

ソフト事業 (法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)

全ての地域コミュニティ協議会及び連合自治会

意図(どのような地域における防犯活動の促進及び防犯意識の向上。

状態にしたいか)

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
青色防犯活動事業の助成を行った協議会数	地区	25	25	25	25	44
防犯カメラ設置費補助件数	件	40	14	19	20	26

【事業の成果】

	未がルネー							. + +0 - 12
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	青色防犯活動助成達成率	%	目標値	100	100	100	10	0 100
_15			実績値	57	57	57		
歴	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	120						()+ -* -+ \
成果指標	青色防犯活動事業の助成を希望するコミュニ ティ協議会が少ないことから目標の半分程度 しか達成できておらず、残りの協議会は今後 の実施に消極的である。	100						(達成度)
標	ティ協議会が少ないことから目標の千分程度 しか達成できておらず、残りの協議会は今後	80						57.0%
	の実施に消極的である。	40					—	
		20	1	ı	l [1 1		19点
	•	H	30 H31	R2 R	3 R4	R5 R6	R 7	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	 人口千人当たりの街頭犯罪等発生件数	件	目標値	3.9	3.9	3.9	3.	9 3.9
			実績値	2.3	2.1	2		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5r			·			
指	防犯カメラの設置や防犯活動の推進等の効果 もあり、街頭犯罪等発生件数は減少傾向にあ (目標達成度)	4	<u> </u>		<u></u>	<u>*</u>		(達成度)
標	ものり、街頭化非寺先生件数は減少傾向にの る。	3						148.7%
		2					\dashv \vdash	
		1	<u>-</u>	1 1	I I	1 1		35点
		H	30 H31	R2 R	3 R4	R5 R6	R 7	

【コストの推移】

トコストの正は								
	指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)		
	トータルコスト	[千円]	7,107	4,687	5,299	5,595		
	(事業費)	[千円]	4,862	2,422	3,054	3,350		
	(職員人件費)	仟円1	2.245	2,265	2,245	2,245		

【評価】

評価ランク	D	今後の方向性	継続
(A~D)	D	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	紀本紀元

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

19団体に対し、防犯カメラの設置費に対する補助を実施し、犯罪の未然防止を図った。事業元である香川県警が予算の縮小を継続している ため、実績値が目標値を下回った。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

防犯カメラ設置費等補助事業の活用を促すことにより、地域の防犯活動をより一層推進していく。